

府民の皆様のお力を得て、京都府の教育振興基本計画を策定しました

## 「京都府教育振興プラン ～つながり、創る、京の知恵～」に基づき 京都府教育委員会は「京都府ならではの教育」を進めます！！

京都府教育委員会では、平成13年に「『京の子ども、夢・未来』プラン21」を策定し、「子どものための京都式少人数教育」や「親のための応援塾」など、国の動きに先んじて多くの教育改革に取り組んでまいりました。

しかし、プランの策定から約10年を経た現在、教育基本法の改正や社会・経済状況の変化など、子どもたちを取り巻く環境は大きく様変わりしています。

このような状況を踏まえ、京都府教育委員会では、京都の未来を創造する人づくりに向けて、京都府の教育の基本理念や今後推進すべき施策の方向性をお示しする新たな計画が必要であると考えました。

この度策定した「京都府教育振興プラン～つながり、創る、京の知恵～」は、有識者による検討会議のほか、府民意見交換会「みんなで語ろう！子どもの夢・未来ミーティング」（21年1～2月）や「みんなで創ろう！これからの京都の教育」（22年8～9月）、パブリック・コメント（22年10～11月）など、様々な形で多くの府民の皆様のお声をいただいてまとめたものです。

歴史と伝統にはぐくまれたふるさと京都の知恵を結集した「京都府ならではの教育」を進めることにより、その知恵を継承し（「知恵がつながる」）、さらに発展させる（「知恵を創る」）ことが出来る人づくりを目指すこのプランについて、府民の皆様のご協力をお願いします。

平成23年1月

京都府教育委員会

### 1 主な構成

○今後10年間を通じた

「京都府の教育の基本理念」（第3章）

- ・ 「目指す人間像」
- ・ 人づくりの基本となる3つの「はぐくみたい力」
- ・ はぐくみたい力を引き出し伸ばすための「包み込まれているという感覚」

○様々な取組を推進していく上で常に持つべき

3つの「施策推進の視点」（第4章）

○基本理念を実現するための10の「重点目標」と

38の「主要な施策の方向性」（第5章）



## 2 特 徴

- ① 他府県には見られない府の特性を踏まえ、歴史と伝統にはぐくまれた京都の「知恵」を継承し（つなぎ）、発展させる（創る）人を「目指す人間像」としたこと（3章12頁）

☆京都の伝統と文化を守り、受け継ぎ、新たな文化を創造する心と技の育成に向けて、「京都府内のすべての子どもが『京都』にある自然・歴史・文化・産業等を学ぶ機会の充実」「府内各地域の自然や歴史、伝統・文化、スポーツ等について学びあう交流校活動の支援」などの取組を具体策として盛り込んでいます。

- ② これまで「生きる力」や「知・徳・体」として表現されていた概念を、3つの「はぐくみたい力」（「展望する力」「つながる力」「挑戦する力」）として、より具体的にあらわしたこと（3章13頁）

- ③ 子どもの意欲を引き出し高めるためには、子どもが周囲からの温かくも厳しい愛情や信頼、期待などに「包み込まれているという感覚」が大切としたこと（3章13頁）

☆すべての子どもが「包み込まれているという感覚」を実感できるようにしていくことが、教員、保護者から地域の人々まで、すべての大人の責務であると考えます。

- ④ 取組を推進する上で常に持つておくべき視点のひとつとして、地域のつながりや人材、自然、伝統や文化など、ふるさと京都が持つ様々な力を活かした京都府ならではの教育を進めることが大切としたこと（4章14頁）

☆地域の伝統行事にみられるように地域社会のつながりが比較的強いこと、最高水準の研究を行う大学や研究機関が存在すること、日本三景のひとつ「天橋立」をはじめとする豊かで美しい自然が存在すること、府内の各地域にそれぞれの伝統や文化が息づいていることなど、京都府は様々な強みを持っています。

これらの力の活用については、「京都が全国に誇る大学の集積や研究機関等の人的・物的資源の有効活用」「京都が持つ自然、伝統や文化をはじめ、地域のつながりや人材など地域の特色を活かした活動の充実」など、第5章の重点目標や主要な施策の方向性、主な取組の中の随所にちりばめています。

こうした「京都府ならではの教育」を通じて、子どもから大人まですべての人々が生涯にわたって力強く歩み続けることができる人づくりを進めていきたいと考えています。

## 3 周 知

プランには、「施策推進の視点」のひとつとして「社会総がかりで取り組む教育」を掲げています。学校はもとより家庭・地域社会・行政が、プランの理念を共有し、その実現に向けて一丸となって取り組んでいけるよう、教育関係者・団体等にお知らせしていくほか、広く府民の皆様の御理解をいただくための工夫を重ねていきます。

プランの具体的な内容など、詳しくはこちらをご覧ください。

[【京都府教育振興プランホームページ】](#)

※パブリック・コメントでは153名・団体からご意見をいただきました。

ホームページには、いただいたご意見の要旨と、その意見に対する府の考え方も掲載しています。